News Release

あしたを、つなぐ 野村不動産グループ

報道関係者各位

2026 年 11 月 17 日

野村不動産株式会社

リリースカテゴリー：サステナビリティ

２０２７年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027）協賛のお知らせ

― にぎわい創出プロジェクトのシルバーパートナーとして「英国ガーデン（仮称）」の展示に参画 ―

本ニュースリリースのポイント

1. にぎわい創出プロジェクトのシルバーパートナーとして「英国ガーデン（仮称）」の展示に参画し、来場者に豊かな体験価値を提供
2. 本展示の実現を支えるパートナーとして、設計から施工、会期中の維持管理、撤去まで、庭園のライフサイクル全体を支援
3. 本展示を通じて、生物多様性をはじめとする「自然との共生」の価値を広く社会に発信するとともに、会期後における植物や部材の当社プロジェクトへの再利用を検討

野村不動産株式会社（東京都港区／代表取締役社長：松尾大作、以下「当社」）は、2027 年 3 月 19 日（金）から 9 月 26 日（日）まで、神奈川県横浜市にて開催される「２０２７年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027）」（以下「GREEN×EXPO 2027」）に、にぎわい創出プロジェクトのシルバーパートナーとして協賛し、英国政府が出展する「英国ガーデン（仮称）」の実現を支援します。ガーデンデザインは、日本における英国庭園文化の第一人者であるケイ山田氏[※1]が手掛け、英国政府から委託を受けた「蓼科高原 バラクラ イングリッシュガーデン（光和創芸株式会社）」[※2]が、設計調整や植物に関する助言などを通じて整備を支援します。当社は本展示を通じて来場者の皆様の満足度向上と、豊かな体験価値の提供に貢献してまいります。



©Expo 2027


GREEN×EXPO 2027
公式マスコットキャラクター
トゥンクトゥンク


英国ガーデン（仮称） 植樹式の様子

野村不動産グループは、2050 年のありたい姿としてサステナビリティポリシー「Earth Pride ―地球を、つなぐ―」を策定し、「人間らしさ」「自然との共生」「共に創る未来」の 3 つのテーマのもと、環境分野の重点課題（マテリアリティ）として脱炭素・生物多様性・サーキュラーデザインを位置付け、サステナビリティ経営を推進しています。

「幸せを創る明日の風景」という GREEN×EXPO 2027 のテーマは、自然との共生と持続可能な社会の実現を掲げており、当社グループのサステナビリティポリシーの 3 つのテーマの一つである「自然との共生」と方向性を同じくするものです。

当社は、2021 年に英国・ロンドンでのオフィス開発事業へ参入して以来、2025 年 4 月には英国大手 Legal & General 社との賃貸住宅（BTR※3）事業に参入するなど、英国での事業を拡大してまいりました。こうした事業活動を通じて培ってきた英国とのつながりを背景に、事業の枠を超えて「自然との共生」という新たな観点から英国と関わり、生物多様性をはじめとする自然との共生の価値を広く発信する機会として、このたび本展示の実現に協力することといたしました。

また当社は、本展示の実現を支えるパートナーとして、ケイ山田氏によるガーデンデザインおよび蓼科高原 バラクラ イングリッシュガーデンによる整備支援のもと、設計から施工、会期中の維持管理、撤去まで、庭園のライフサイクル全体を支援します。GREEN×EXPO 2027 の会期終了後には、本プロジェクトで使用した植物や部材について、当社が手掛けるまちづくりや不動産開発プロジェクト等での再利用を検討してまいります。これにより、本展示で生まれた「自然との共生」の価値を会場内にとどめることなく、会期後のまちづくりにもつなげていくことを目指します。

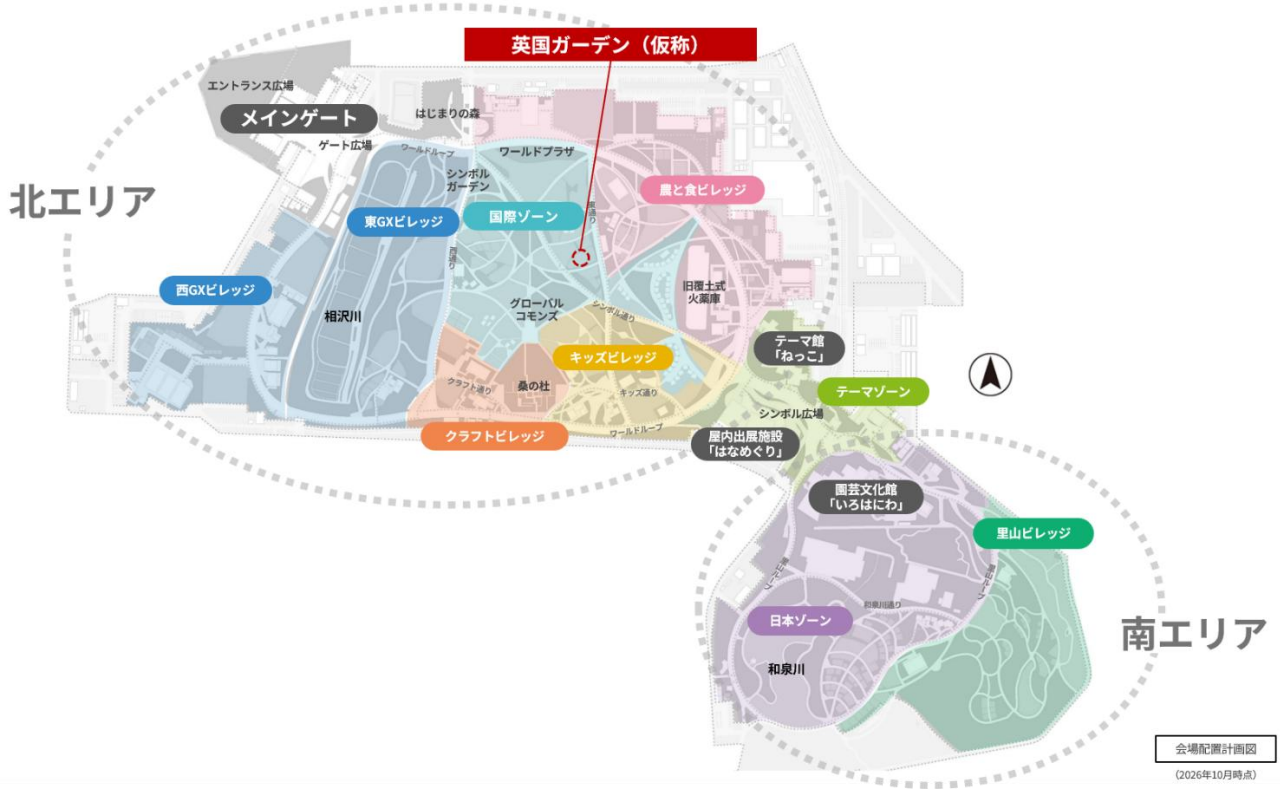
野村不動産グループは、「あしたを、つなぐ」という企業理念のもと、まちづくりを通じた社会価値の創出と持続可能な未来の実現に向け、引き続き挑戦し続けてまいります。また GREEN×EXPO 協会や本展示の関係者と連携し、来場者への豊かな体験価値の提供と、GREEN×EXPO 2027 におけるにぎわいの創出に貢献してまいります。

※1 ケイ山田氏は、日本における英国園芸文化の普及と発展に取り組み、2026 年には、英国国王陛下から名誉大英勲章 MBE を授与されています。

※2 蓼科高原 バラクラ イングリッシュガーデン WEB サイト https://barakura.co.jp/

※3 Build To Rent、賃貸専用に開発された集合住宅を指します。

【会場配置計画図（2026 年 10 月時点）】



※提供：２０２７年国際園芸博覧会協会

【ご参考】

野村不動産グループ　マテリアリティ				
DECARBONIZATION 脱炭素	BIODIVERSITY 生物多様性	CIRCULAR DESIGN サーキュラーデザイン	DIVERSITY & INCLUSION ダイバーシティ＆インクルージョン	HUMAN RIGHTS 人権

本リリースの取組が該当するマテリアリティ	野村不動産グループの取組特色	本リリースの取組が特に貢献するSDGs(持続可能な開発目標)
BIODIVERSITY 生物多様性	東京・奥多摩町で保有する「つなぐ森」による「循環する森づくり」を通じ、豊かな自然環境を保全するとともに私たちが開発する建物に、そこで収穫・製材した国産木材を活用するなど、CO2吸収や森林機能の向上に貢献します。	15 陸の豊かさも守ろう

※野村不動産グループの重点目標（マテリアリティ）を国連の SDGs（持続可能な開発目標）に当てはめて整理しております。サステナビリティの取組み詳細は以下をご確認ください。

URL：https://www.nomura-re-hd.co.jp/sustainability/

【ご参考】当社の英国での事業展開について

・英国・ロンドンでのオフィス開発事業へ参入（2021 年 2 月）
https://www.nomura-re-hd.co.jp/cfiles/news/n2021020301797.pdf

・英国ロンドン中心部におけるオフィス開発事業「The Fitzrovia」事業参画（2023 年 12 月）
https://www.nomura-re-hd.co.jp/cfiles/news/n2023121402345.pdf

・英国ロンドン中心部においてオフィスビル「55 St James's Street」を取得（2024 年 3 月）
https://www.nomura-re-hd.co.jp/cfiles/news/n2024031802394.pdf

・賃貸オフィスビル「127CXR（チャリング・クロス・ロード）」竣工（2025 年 2 月）
https://www.nomura-re-hd.co.jp/cfiles/news/n2025021902601.pdf

・英国大手 L&G 社と中長期的な契約締結の上、英国での賃貸住宅（BTR）事業に参入（2025 年 4 月）
https://www.nomura-re.co.jp/news/pdf/n2025042206204.pdf

・英国ロンドンにおいて L&G 社と推進する当社初の賃貸住宅事業が着工（2026 年 7 月）
https://www.nomura-re.co.jp/news/assets/2026/004931/nrehd_n20260724004931.pdf